

病害虫発生速報(9月7～12日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
水稻 (56)	穂もち	8月中旬～ 9月中旬	やや少	広域でわずかな発病が確認されました。
	紋枯病	8月中旬～ 9月中旬	やや少	広域で発病が確認され、県南部及び県北部では発病株率が高いほ場が見られましたが、平年よりやや低い発病株率及び発病度でした。
	稲こうじ病	8月中旬～ 9月中旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病率でした。
	ごま葉枯病	8月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	白葉枯病	8月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ニカメイガ	9月中旬	少	被害は確認されませんでした。
大豆 (17)	立枯性病害	8月上旬～ 9月中旬	少	県南部の一部ほ場で立枯病の発生が確認されました。
	アブラムシ類	7月上旬～ 9月中旬	やや多	広域で寄生が確認され、県北部で寄生頭数の多いほ場がみられました。
	フタスジヒメハムシ	7月上旬～ 9月中旬	平年並	広域で寄生が確認されました。
	吸蜜性カメムシ類	8月上旬～ 9月中旬	平年並	県北部で寄生が確認されました。
	ウコンノメイガ	7月上旬～ 9月上旬	少	寄生は確認されませんでした。
	ハダニ類	7月上旬～ 9月中旬	平年並	広域で寄生が確認されました。
	チョウ目害虫	7月上旬～ 9月中旬	平年並	広域で寄生が確認され、オオタバコガで平年より高い発生地点率でした。
りんご (14)	斑点落葉病	5月中旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病葉が確認され、県南部で発病果が確認されました。
	褐斑病	6月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発病が確認され、平年より高い発生地点率及び発病率率でした。
	輪紋病(果実)	8月上旬～ 10月上旬	やや多	県南部及び県北部で発病果が確認され、平年より高い発生地点率及び発病率率でした。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県南部及び県中部で寄生が確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で寄生が確認されました。
	キンモンホソガ	5月中旬～ 9月中旬	平年並	広域で被害葉が確認されました。
	モモンクイガ	8月上旬～ 10月上旬	やや多	県北部で被害が確認され、平年よりやや高い発生地点率でした。
	果樹カメムシ類	8月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で被害が確認され、平年よりやや高い発生地点率でした。
なし (10)	黒星病	5月中旬～ 10月下旬	少	県南部の一部ほ場で発病果が確認されましたが、果そう葉及び新梢葉での発病はみられませんでした。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県南部及び県中部で寄生が確認されました。
	果樹カメムシ類	6月中旬～ 9月中旬	やや多	県南部で被害果が確認され、平年より高い発生地点率及び被害率率でした。
きゅうり (抑制) (4)	うどんこ病	8月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	褐斑病	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県南部の一部ほ場で発病が確認されました。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
きゅうり (抑制) (4)	べと病	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	アブラムシ類	8月中旬～ 10月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
	アザミウマ類	8月中旬～ 10月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
	コナジラミ類	8月中旬～ 10月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
夏秋トマト (5)	灰色かび病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	疫病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	葉かび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県東部の一部ほ場で発病が確認されました。
	すすかび病	5月中旬～ 9月中旬	やや多	県南部及び県北部で発病が確認され、発病株率の高いほ場も見られました。
	うどんこ病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県南部および県東部で発病が確認されました。
	ウイルス病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アザミウマ類	5月中旬～ 9月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月中旬	少	寄生は確認されませんでした。
	コナジラミ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	広域で発生が確認され、県南部及び県東部では寄生株率の高いほ場も見られました(オンシツコナジラミ、タバココナジラミ)。
夏秋なす (4)	うどんこ病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	すすかび病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	灰色かび病	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	青枯病	5月中旬～ 10月中旬	やや多	県北部で発病が確認され、発病株率の高いほ場も見られました。
	半身萎凋病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部で寄生が確認され、寄生株率の高いほ場も見られました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で寄生が確認されました。
	ハモグリバエ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県東部で発生が確認されました。
	コナジラミ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部及び県東部で寄生が確認されました(オンシツコナジラミ、タバココナジラミ)。
	アザミウマ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部及び県東部で寄生が確認されました。
秋冬ねぎ (9)	さび病	7月上旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	べと病	7月上旬～ 10月中旬	平年並	県東部の一部ほ場で発病が確認されました。
	黒斑病・葉枯病	7月上旬～ 10月中旬	平年並	広域で発生が確認され、県南部および県北部では発病株率の高いほ場もみられました。
	ネギアザミウマ	7月上旬～ 10月中旬	多	広域で被害が確認され、平年より高い発生地点率及び被害株率でした。
	ネギハモグリバエ	7月上旬～ 10月中旬	やや多	広域で被害が確認され、平年より高い発生地点率及び被害株率でした。また、複数地点でネギハモグリバエバイオタイプBの被害が見られました。
	ネギコガ	7月上旬～ 10月中旬	やや多	県南部で被害が確認され、平年より高い発生地点率でした。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
作物共通害虫	オオタバコガ	5月中旬～ 9月中旬	やや多	フェロモントラップでの誘殺が多く確認されています。夏秋トマトと夏秋なすで被害が見られました。
	ハスモンヨトウ	5月中旬～ 9月中旬	やや多	フェロモントラップでの誘殺が多く確認されています。夏秋トマトと夏秋なすでの被害は見られませんでした。
	シロイチモジヨトウ	5月中旬～ 9月中旬	平年並	秋冬ネギでの被害は見られませんでした。